

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成23年3月14日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

1. GIグレード 0件
2. GIIグレード 0件
3. GIIIグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	廃棄物処理エリア排気機械室空調機(B)電動機の点検時、軸受け取り付け部の内径が管理値を超えていることを確認した。当該軸受け取り付け部を点検・修理。	
2	2号機	タービン建屋補機冷却系熱交換器(C)の海水ベント弁が、シートリークしていることを発見した。当該弁を点検・修理。	
3	2号機	タービン補機冷却海水系ポンプ(A)の吐出ドレン弁が、シートリークしていることを確認した。当該弁を点検・修理。	
4	4号機	循環水系配管の電気防食装置における電極の接地抵抗値が管理値を超えていること、および収納されているコンクリートボックスの蓋が開きにくくなっている事を確認した。電気防食装置における電極の点検・修理、およびコンクリートボックスの修理。	
5	4号機	原子炉建屋・タービン建屋サンプポンプ記録計の動作確認時、仕様の異なるケーブルを使用し、モーターコントロールセンタテスト電源回路内のヒューズが切れてしまった。当該ヒューズの交換、および正しい仕様のケーブルに交換。	
6	4号機	原子炉再循環系吸込温度検出器のケーブルが、劣化のため内部のケーブル芯線が露出している事を確認した。当該ケーブルを修理。	
7	4号機	非常用ディーゼル発電機室のチェッカープレートに、片側に寄ってしまうと外れてしまうものを確認した。当該チェッカープレートを交換。	